

# 円光寺雅彦

Masahiko ENKOJI (Conductor)

1954年東京生まれ。桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。

1980年ウィーン国立音楽大学に留学し、オトマール・スウィトナー氏に師事する。

1981年9月に帰国後、東京フィルハーモニー交響楽団副指揮者に就任。1986年より同団指揮者となり、1991年3月までその任を務める。

1989年より1999年3月まで、仙台フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者としてオーケストラの飛躍的な発展に貢献、その実績は高く評価されている。東京特別公演のライブをはじめ、円光寺・仙台フィルの演奏は多数CD化されており、その演奏からもオーケストラと指揮者の密接な関係を窺う事ができる。

1998年5月より2001年4月まで正指揮者を務めた札幌交響楽団との取り組みは、2000年にサントリホールにおける東京公演を指揮して好評を博すなど高く評価され、2011年4月から2019年3月までは名古屋フィル正指揮者として数多くの名演を共にしてきた。

NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィル、新日本フィル、大阪フィル、札幌交響楽団をはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外では1992年スメタナホールにおけるプラハ交響楽団定期演奏会への客演をはじめ、1994年BBCウェールズ交響楽団、1995年にはドミトリー・キタエンコからの招きによりノルウェーのベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団、1998年1月にはフランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性と適確な指揮で多くの聴衆を魅了してきた。

NHK「名曲アルバム」や「おーいニッポン」「あなたが主役～音楽のある街で」「あなたの街で夢コンサート」等の番組にも定期的に出演など、幅広い活躍を続けている。

(2019年4月現在、700字)

\*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku, Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

## 円光寺雅彦 Masahiko ENKOJI (Conductor)

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学しオトマール・スウィトナー氏に師事。

1981年に帰国後、東京フィル副指揮者に就任。1986年より1991年まで同団指揮者を務める。1989年より1999年まで仙台フィル常任指揮者としてオーケストラの飛躍的な発展に貢献、その功績は高く評価されている。東京特別公演のライブをはじめ、仙台フィルとの演奏は多数CD化されており、その演奏からも両者の密接な関係を窺うことができる。

1998年より2001年まで正指揮者を務めた札幌交響楽団との取り組みは、2000年に東京公演を指揮し好評を博すなど高く評価され、2011年から2019年3月まで名古屋フィル正指揮者として数多くの名演を共にしてきた。NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィル、新日本フィル、大阪フィル、札幌交響楽団をはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外では1992年プラハ交響楽団定期演奏会をはじめ、1994年BBCウェールズ交響楽団、1995年にはベルゲン・フィル、1998年1月にはフランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性と適確な指揮で多くの聴衆を魅了してきた。

2011年から正指揮者として数多くの名演を共にしてきた名古屋フィルを、2019年3月で退任。テレビ等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。

(201619月現在、500字)

## 円光寺雅彦 Masahiko ENKOJI (Conductor)

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学しオトマール・スウィトナー氏に師事。

これまでに東京フィル指揮者(1986-1991)、仙台フィル常任指揮者(1989-1999)、札幌交響楽団正指揮者(1998-2001)などを務め、2011年から2019年3月まで名古屋フィル正指揮者として数多くの名演を共にしてきた。

NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィル、新日本フィル、大阪フィル、をはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外ではプラハ交響楽団、BBCウェールズ交響楽団、ベルゲン・フィル、フランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性と適確な指揮で多くの聴衆を魅了してきた。テレビ等の番組にも定期的に出演など、幅広い活躍を続けている。

(2019年4月現在、300字)

\*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku, Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

# Masahiko ENKOJI (Conductor)

Masahiko Enkoji was born in Tokyo in 1954. At Toho Gakuen University, he studied conducting under Hideo Saito and piano under Aiko Iguchi. In 1980, he studied abroad at National Music College in Vienna under Otmar Suitner.

Following his return to Japan in September of 1981, he received an appointment as assistant conductor with Tokyo Philharmonic Orchestra. From 1986 he began conducting exclusively for the Tokyo Philharmonic Orchestra, becoming their conductor in 1989, a post he would hold until March of 1991. From 1989 to April 1999, he was appointed principal conductor of the Sendai Philharmonic Orchestra where, for two successive years, he achieved great success with the Special Concert at Suntory Hall in Tokyo, these concerts were recorded on CD and are now on sale.

From May 1998 to April 2000, he was the resident conductor of the Sapporo Symphony Orchestra, and Resident Conductor for the Nagoya Philharmonic Orchestra from April 2011 to March 2019.

Also appearing abroad as guest conductor with such internationally recognized Japanese orchestra as the NHK Symphony Orchestra, the Yomiuri Nippon Symphony Orchestra, the Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra, Japan Philharmonic Orchestra, New Japan Philharmonic Orchestra, Osaka Philharmonic Orchestra etc, he steadily expands his sphere of activity.

In February of 1992, he guest conducted the Prague Symphony Orchestra at Smetana Hall, winning great critical acclaim. In April of 1995, as the result of an invitation from Dimitri Kitajenko, he appeared as guest conductor with Bergen Philharmonic Orchestra impressing many with deep artistic emotion. Today, as a conductor of international caliber, he represents a great talent of whom the greatest hopes are being entertained.

(April 2019)